

## すみたろープ事業

岩手県住田町

### 【事業パターン】(1)①関係深化型（ゆかり型）



すみた現地ツアーへ参加していただき、まずは住田を知る事から始めてください。必ず「虜（ファン）」になると思います。

### 【事業の概要】

「あなたも住田町ファンになりませんか？」

地域内外の人材を結びつけるネットワークを形成（すみたろープ）し、地域づくりに継続的に貢献できるような環境づくりに取り組みます！！

### (1)事業の目的・背景

人口減少や高齢化の進行によって、地域づくりの担い手が不足し、交流機会などが減少し、地域全体の閉塞感が増加しています。

地域内外の人材を結びつけるネットワークを形成し、持続的な地域づくりを目指して「関係人口」創出事業」モデル事業に取り組みます。地域外の人材と地域内の潜在的エネルギーとを結びつける新しい仕組みを生み出すことで、

- ・地域住民が気付いていない地域の魅力・価値の発見
- ・地域外の方との交流により、地元住民が刺激を受け、自信と誇りを取り戻すなど、地域力の維持・強化を促進させたいと考えています。

## (2) 取組の内容

### ○ 意見交換会【平成 30 年度実施済み】

「すみた大好き大使」に委嘱された方や住田町に興味をお持ちの方を対象に、首都圏等で確保した会場にて、町政や地域づくりなどに関する意見交換の場を設けました。意見交換の場には、住田町職員及び中間支援組織関係者も参加し、住田町の魅力や課題等を明確化するための協議を行いました。

### ○ すみた現地ツアー【平成 30 年度実施済み】

実際に住田町を訪れる「すみた現地ツアー」を開催しました。地域行事参加型ツアーと体感（体験）型ツアーの二本立てで、地域行事参加型ツアーでは、地元の方々と触れ合う場の候補として「2018年8月：夕涼み会、2019年1月：伝統行事（水しぎ）」を実施しました。地域内外の人材の多様な関わりの場とすべく、「関係人口」となった皆様、行事主催者、地域住民を交えた意見交換の場も設けました。

また、将来的な移住を見据えた体感（体験）型ツアーでは、町政や起業支援などに関する意見交換を実施いたしました。

### ○ 広報誌作成【平成 30 年度実施済み】

「関係人口」となった皆様からご意見をいただきながら、「関係人口」に関する得たい情報、発信したい情報に特化した広報誌を作成しました。年2～3回程度発行し、その他、フェイスブックなどの SNS による発信を行いました。

(岩手県住田町) すみたループ事業 (パターン (1) ①)

【目的・効果】

○ 地域住民が気付いていない魅力や価値を発見し、交流を通じて刺激を受け地域内の潜在的エネルギーと結びつき新しい仕組みを生み出すことで、地域力の維持・強化が促進される効果があることから、地域内外の人材がネットワークを形成し地域づくりに継続的に貢献できる環境を整えることが目的である。

【事業内容】

○ 住田町が委嘱している「すみた大好き大使」等を訪問し、町の魅力や現状・課題などを共有しながら想いを受け止め、現地体験ツアーへの参加を得る。また、受け入れはそのノウハウを持つ団体を中間支援組織とすることで継続性のある支援体制が確保でき、団体は既に同意済みである。

【特筆すべき事項】

○ 東日本大震災の際に、後方支援拠点として数多くのボランティア等を受け入れ、また、木造仮設住宅を建設したことにより、その後数多くの方々と繋がりを継続しており、「関係人口」への移行に向けた取り組みである。



すみたループ事業 事業概要

(3) 実施体制

- ・ 住田町 (企画財政課、農政課)
- ・ 中間支援組織 (一般社団法人 SUMICA)
- ・ 協力団体等 (地域おこし協力隊、地域団体)

(4) スケジュール

住田町における「関係人口創出事業」説明会

(詳細は下記【連絡先】にお問い合わせください。)

東京会場	2018年6月29日(金)	※終了	参加者12名
愛知会場	2018年10月20日(土) 19時～	※終了	参加者23名
東京会場	2018年12月15日(土) 19時～	※終了	参加者80名

【連絡先】

担当部局名：岩手県住田町企画財政課

担当部局連絡先：0192-46-2114

メールアドレス：kizai\*town.sumita.iwate.jp

※迷惑メール防止のためアドレスを変更して記載しております。メール送信時は「\*」を「@」に置き換えてください。